

1.業績概要

平成26年度決算の概要(連結・3行単体合算)

- **連結コア業務純益**…経費減少(前年同期比△17億円)、資金利益の増加(同+25億円)を主因に**前年同期比27億円の増加**。
- **連結当期純利益**…貸倒引当金戻入益の減少等による与信関係費用増加(前年同期比+29億円)を主因に**前年同期比7億円の減少**。

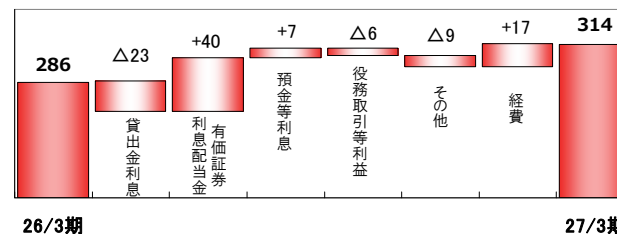
(億円)

	YMFG連結		3行合算				
		前年同期比		前年同期比	山口	もみじ	北九州
経常収益	1,590	△ 21	1,465	12	13	△ 45	11
コア業務粗利益	1,148	10	1,087	13	16	△ 4	1
資金利益	965	25	974	25	30	△ 6	1
役務取引等利益	168	△ 5	125	1	1	0	0
その他業務利益	72	11	68	28	37	△ 9	△ 0
経費(△) (除く臨時処理分)	834	△ 17	750	△ 18	△ 10	△ 8	1
人件費(△)	-	-	329	△ 17	△ 11	△ 5	△ 0
物件費(△)	-	-	380	△ 4	△ 0	△ 4	0
コア業務純益	314	27	336	32	27	4	△ 0
経常利益	473	△ 25	497	△ 2	7	△ 18	9
当期純利益	305	△ 7	321	△ 9	10	△ 23	3
与信関係費用	△ 39	29	△ 41	28	40	△ 2	△ 9

※単位未満は切捨て表示。3行合算については3行単体の単純合算数値

連結コア業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)



資金利益の内訳(3行合算)

(億円)

	27/3期	前年同期比
資金利益	974	25
資金運用収益	1,052	18
貸出金利息	785	△ 21
有価証券利息	253	39
資金調達費用	77	△ 6
預金利息	63	△ 7

連単差

3行合算当期純利益	321億円
のれん償却費(もみじ銀行他)	△ 48億円
FG連結調整等	28億円
子銀行連結調整	4億円
YMFG連結当期純利益	305億円

※ もみじ銀行のれん償却は9年度目。平成28年度に償却終了。

山口銀行の平成26年度決算概要

- コア業務純益…貸出金利息は小幅な減少、有価証券利息配当金及び経費削減を主因に前年同期比27億円の増加。
- 当期純利益 …貸倒引当金戻入益の減少(前年同期比△41億円)により、当期純利益は前年同期比10億円の増加に留まる。

(億円)

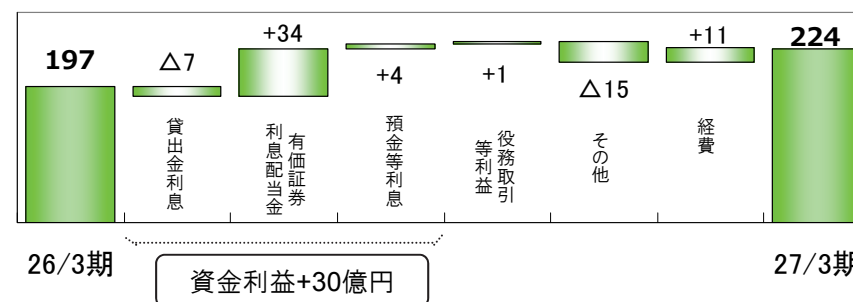
	27/3期	前年同期比
経常収益	850	13
業務粗利益	658	68
資金利益	535	30
役務取引等利益	77	1
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	44 (63)	37 (52)
経費(除く臨時処理分)(△)	369	△ 10
うち人件費(△)	155	△ 11
うち物件費(△)	195	△ 0
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-
業務純益	288	79
コア業務純益	224	27
臨時損益	24	△ 72
うち株式等関係損益	30	△ 11
うち不良債権処理額(△) ②	0	△ 0
うち貸倒引当金戻入益 ③	6	△ 41
うち償却債権取立益 ④	0	0
経常利益	313	7
特別損益	△ 0	5
税引前当期純利益	313	12
当期純利益	200	10
与信関係費用(①+②-③-④)	△ 6	40

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

●コア業務純益 224億円(前年同期比+27億円)

※コア業務純益：一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益控除後の業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)



●有価証券関係損益 94億円(前年同期比+40億円)

(億円)	27/3期	前年同期比
国債等債券損益	63	52
売却損益	70	52
償還損益	△6	△0
株式等損益	30	△11
売却損益	30	△11
償却額(減損処理)(△)	0	0

もみじ銀行の平成26年度決算概要

- コア業務純益...貸出金利息の減少があるも、経費削減等により最終的には前年同期比4億円の増加。
- 当期純利益 ...株式等関係損益の減少(前年同期比△19億円)を主因に、当期純利益は前年同期比23億円の減少となった。

(億円)

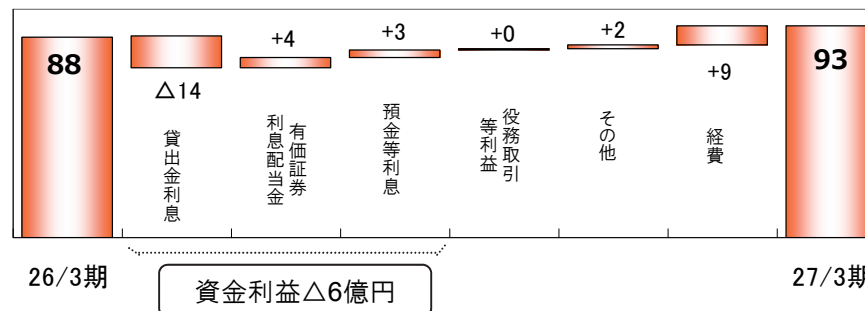
	27/3期	前年同期比
経常収益	516	△ 45
業務粗利益	400	△ 15
資金利益	340	△ 6
役務取引等利益	38	0
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	21 (17)	△ 9 (△11)
経費(除く臨時処理分)(△)	289	△ 8
うち人件費(△)	132	△ 5
うち物件費(△)	140	△ 4
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-
業務純益	110	△ 6
コア業務純益	93	4
臨時損益	43	△ 12
うち株式等関係損益	14	△ 19
うち不良債権処理額(△) ②	1	△ 1
うち貸倒引当金戻入益 ③	24	△ 1
うち償却債権取立益 ④	3	3
経常利益	154	△ 18
特別損益	△ 0	0
税引前当期純利益	153	△ 17
当期純利益	106	△ 23
与信関係費用(①+②-③-④)	△ 25	△ 2

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

●コア業務純益 93億円(前年同期比+4億円)

※コア業務純益：一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益控除後の業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)



●有価証券関係損益 32億円(前年同期比△30億円)

(億円)	27/3期	前年同期比
国債等債券損益	17	△11
売却損益	19	△14
償還損益	△1	3
株式等損益	14	△19
売却損益	14	△20
償却額(減損処理)(△)	0	△1

北九州銀行の平成26年度決算概要

- コア業務純益...貸出金利息の減少は限定的(ボリュームでカバー)。ほぼ前年並みの水準を確保。
- 当期純利益 ...貸倒引当金戻入益の増加を主因に、当期純利益は前年同期比3億円の増加となった。

(億円)

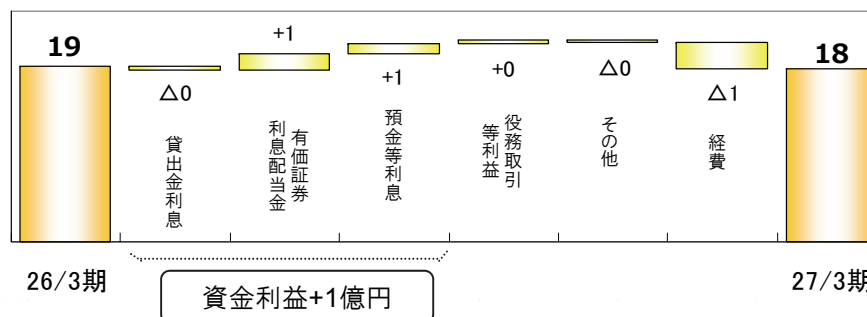
	27/3期	
	27/3期	前年同期比
経常収益	139	11
業務粗利益	110	1
資金利益	98	1
役員取引等利益	8	0
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	2 (-)	△0 (0)
経費(除く臨時処理分)(△)	91	1
うち人件費(△)	41	△0
うち物件費(△)	43	0
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-
業務純益	18	△0
コア業務純益	18	△0
臨時損益	10	9
うち株式等関係損益	△0	△0
うち不良債権処理額(△) ②	0	0
うち貸倒引当金戻入益 ③	9	9
うち償却債権取立益 ④	0	0
経常利益	29	9
特別損益	△1	△1
税引前当期純利益	28	7
当期純利益	15	3
与信関係費用(①+②-③-④)	△9	△9

※記載金額は、単位未満を切捨て表示

●コア業務純益 18億円(前年同期比△0億円)

※コア業務純益：一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益控除後の業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)



●有価証券関係損益 △0億円(前年同期比△0億円)

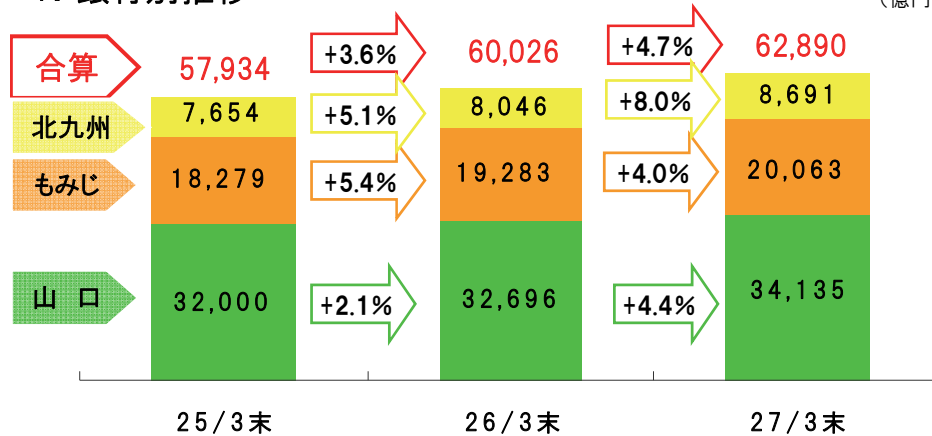
(億円)	27/3期	前年同期比
国債等債券損益	-	0
売却損益	-	0
償還損益	-	-
株式等損益	△0	△0
売却損益	-	△0
償却額(減損処理)(△)	0	0

預貸金の状況

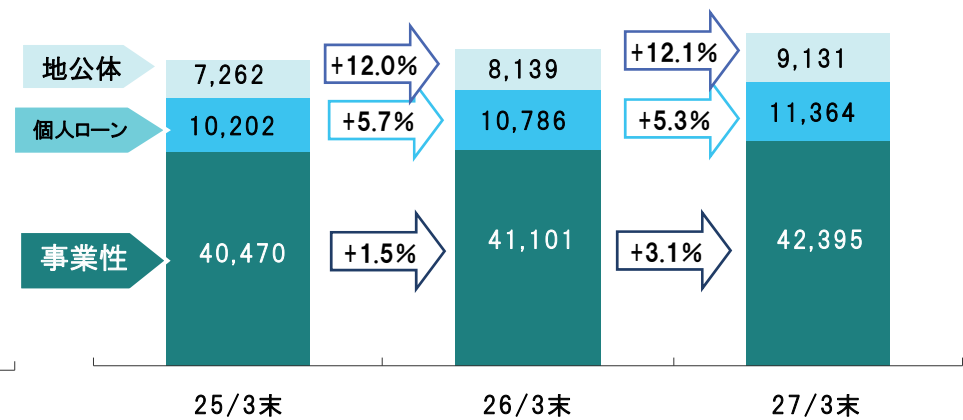
- 貸出金：前年同期比2,864億円増加、グループ3行のうち北九州銀行は年率8.0%の伸長。
- 預金：前年同期比4,838億円増加、うち山口銀行が+3,186億円とグループ全体を牽引。

貸出金

1. 銀行別推移

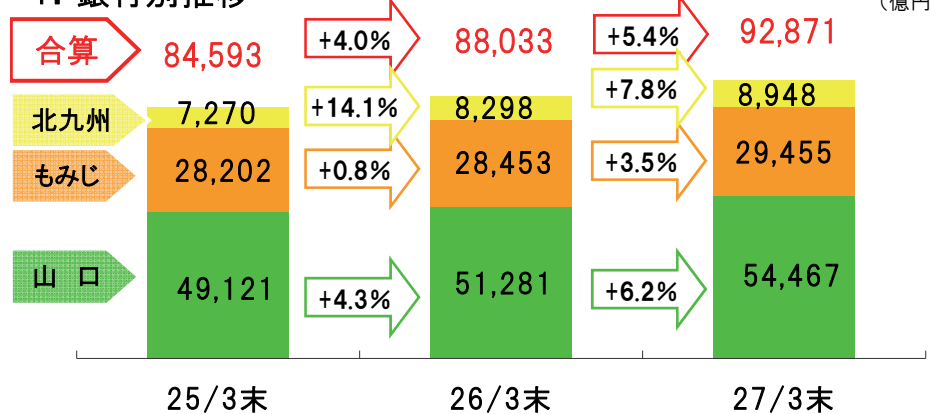


2. セグメント別(3行合算)

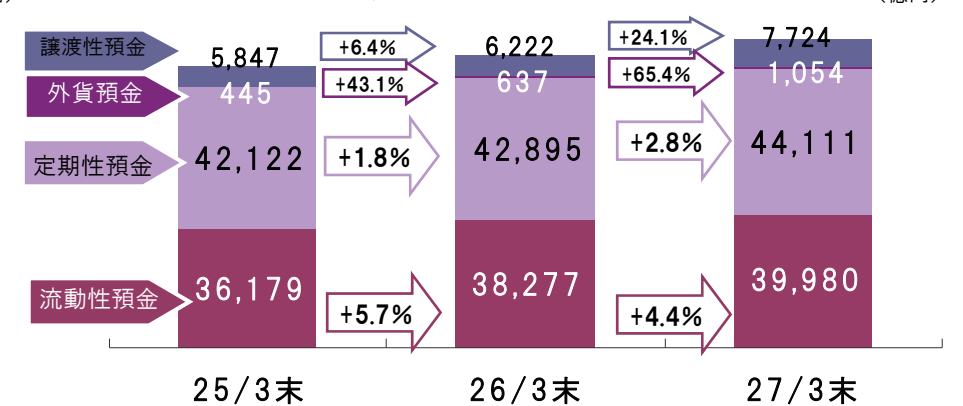


預金

1. 銀行別推移



2. セグメント別(3行合算)

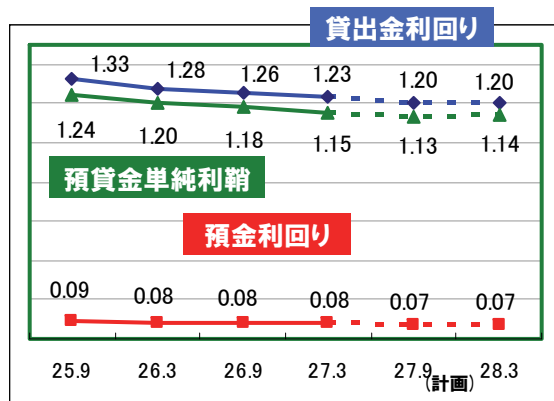


期中平均利回りの推移

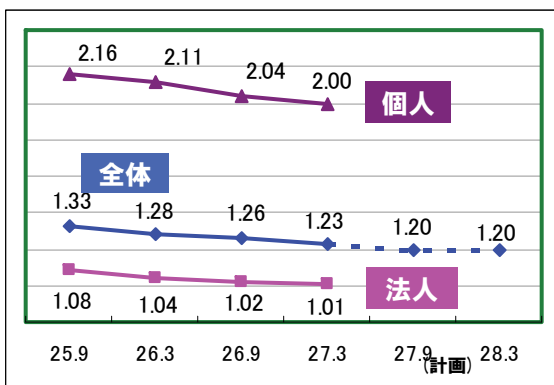
- 市場金利低下の影響で、貸出金利回りは下方推移も、山口銀行法人向け貸出金利回は下げ止まり傾向。
- グループ全体でリテール(個人・中小企業向け)融資注力により、下支えしていく。

山口銀行

● 預貸金利回り

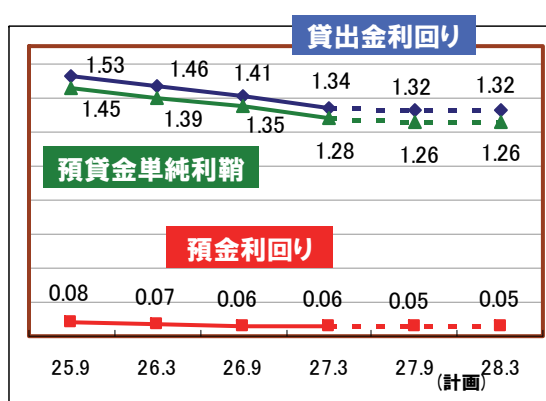


● 法人・個人別貸出金利回り

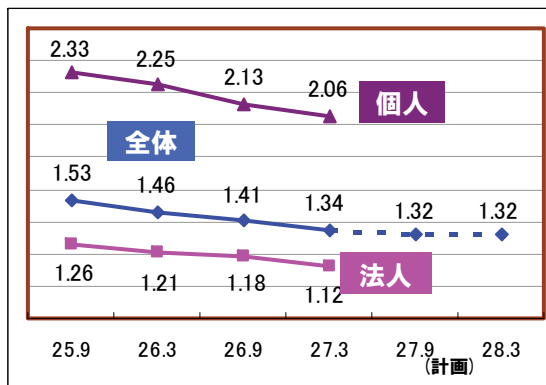


もみじ銀行

● 預貸金利回り

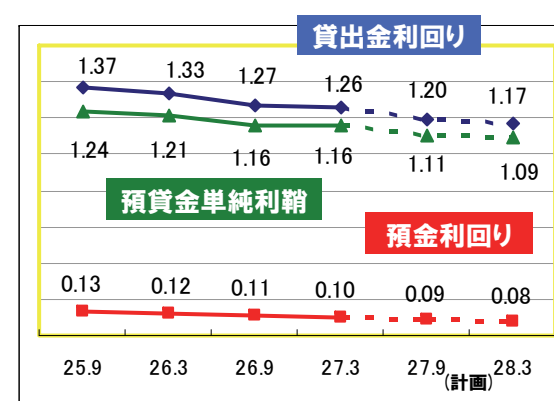


● 法人・個人別貸出金利回り

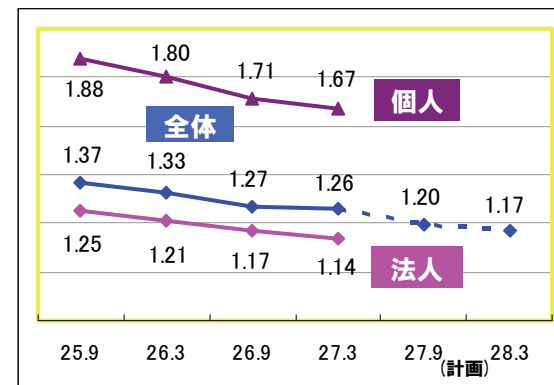


北九州銀行

● 預貸金利回り



● 法人・個人別貸出金利回り



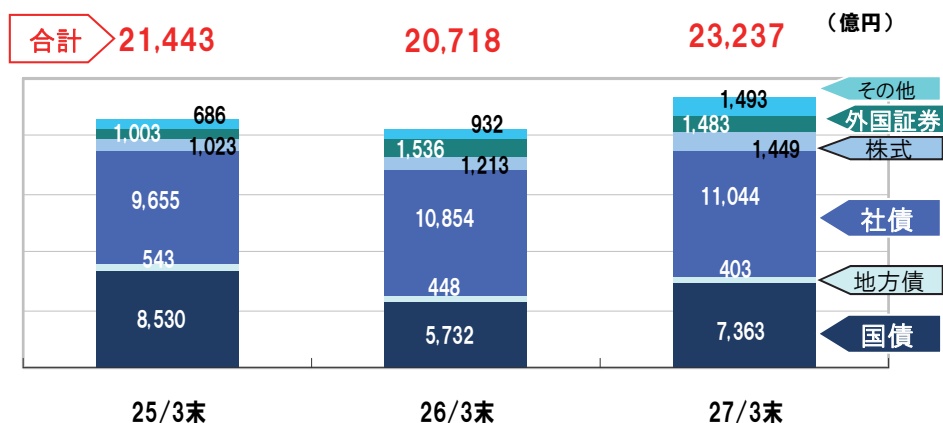
※利回り・利鞘は国内店分(預金についてはNCDを含む)、半期毎の利回りを記載、単位未満を切捨表示。

※法人・個人別貸出金利回りは実績のみ表示。

有価証券残高・評価損益の状況

- 機動的な売買により、資金利益及び売買損益を確保。
- 株式評価額が増加し、有価証券評価益は1,040億円(前期比489億円増加)の水準。

1. 有価証券期末残高の推移(3行合算)

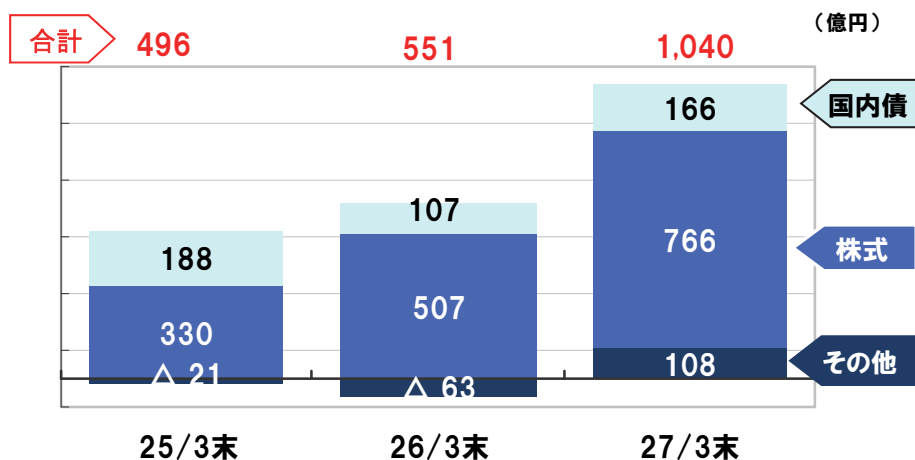


2. 有価証券構成比(3行合算)

(億円、%)

	25/3期		26/3期		27/3期		前年比
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	
国債	8,530	39.8%	5,732	27.7%	7,363	31.7%	4.0%
地方債	543	2.5%	448	2.2%	403	1.7%	-0.4%
社債	9,655	45.0%	10,854	52.4%	11,044	47.5%	-4.9%
うち政府保証債	(7,150)	(33.3%)	(8,237)	(39.8%)	(8,489)	(36.5%)	-(3.2%)
株式	1,023	4.8%	1,213	5.9%	1,449	6.2%	0.4%
外国証券	1,003	4.7%	1,536	7.4%	1,483	6.4%	-1.0%
その他	686	3.2%	932	4.5%	1,493	6.4%	1.9%
計	21,443	100%	20,718	100%	23,237	100%	

3. 有価証券評価損益の推移(3行合算)



4. 保有債券のデュレーション

(年)

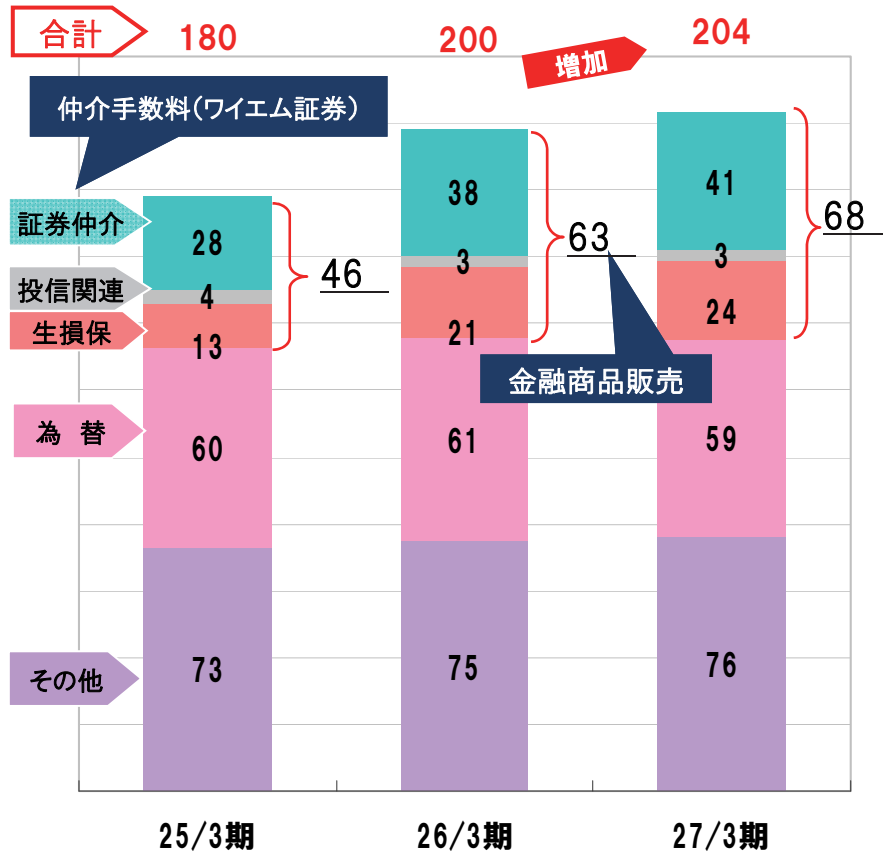
山口銀行	26/3期	27/3期	前年同期比
国内債	4.30	4.31	+0.01
外国債券	3.75	5.36	+1.61
もみじ銀行	26/3期	27/3期	前年同期比
国内債	4.44	3.63	▲0.81
外国債券	3.35	2.67	▲0.68
北九州銀行	26/3期	27/3期	前年同期比
国内債	6.60	9.61	+3.01
外国債券	-	-	-

役務収益の推移

- ワイエム証券との銀証連携により、**金融商品販売に係る手数料は増加**。個人預り資産残高についても保険を中心に増加。
- ビジネスマッチングなど新たなソリューションビジネスの展開により、**その他役務収益についても増加**。

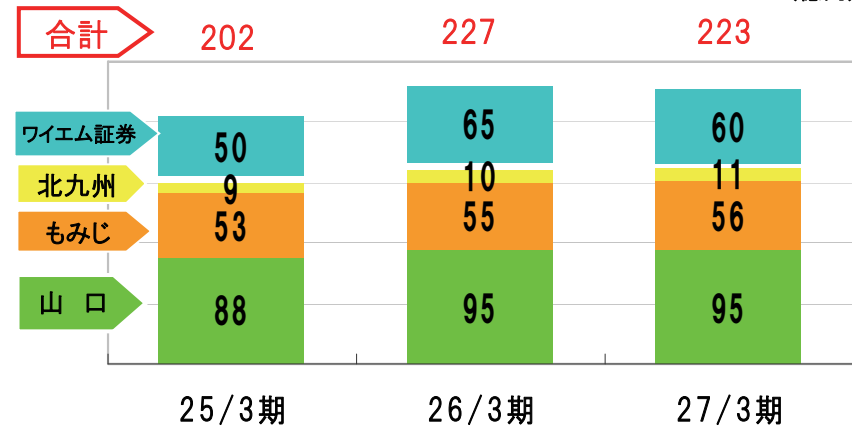
1. 商品・サービス別役務収益(3行合算)

(億円)



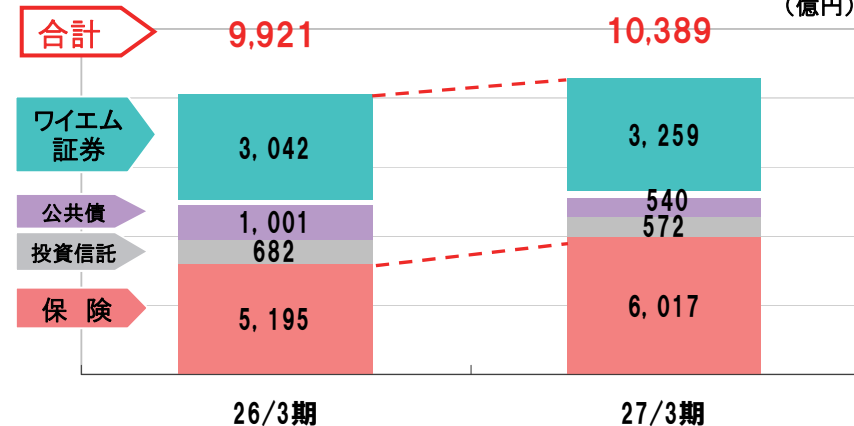
2. グループ企業別役務収益(ワイエム証券を含む)

(億円)



3. グループ個人預り資産推移(ワイエム証券を含む)

(億円)

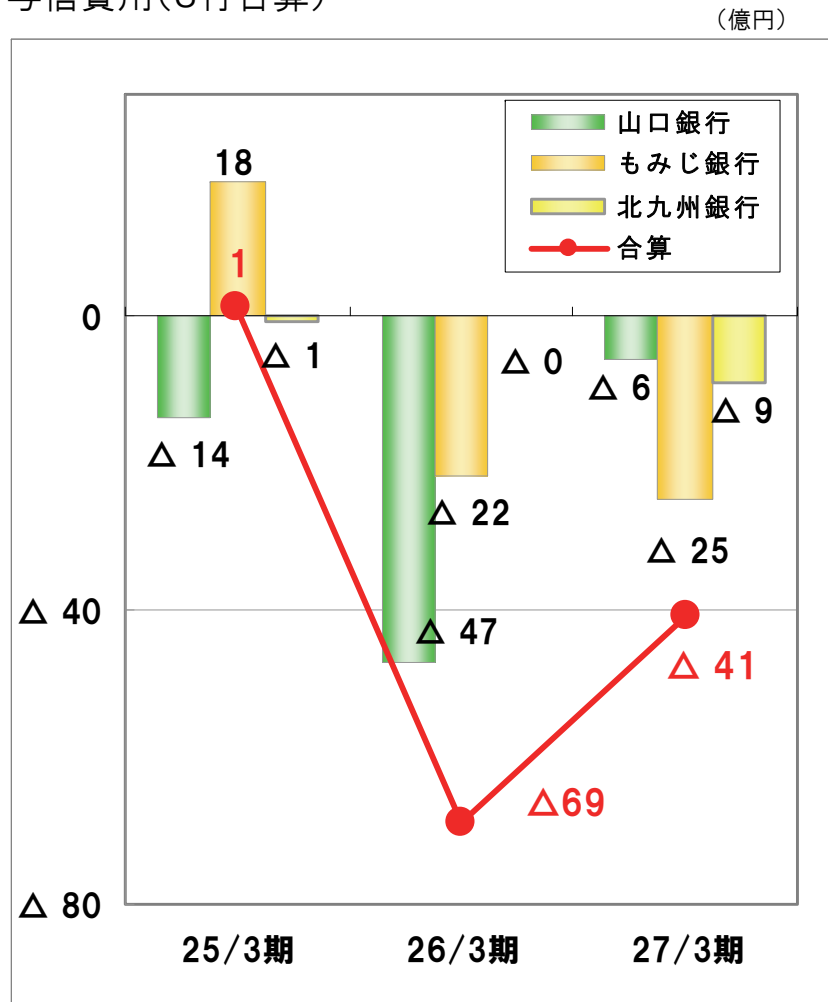


※単位未満切捨て。グループ企業別の数値については、グループ間の相殺処理実施後の数値。

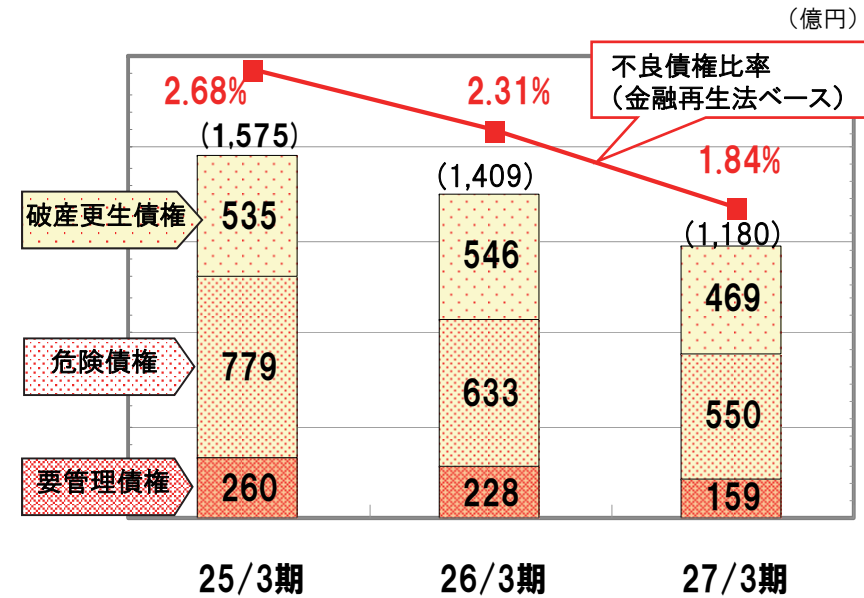
信用コストと不良債権の状況

- ◆与信費用は、3行合算で前年同期比28億円増加(貸倒引当金戻入益が減少)して△41億円(利益計上)。
- ◆不良債権残高は、前年同期比229億円減少。不良債権比率も1.84%(前年同期比△0.47%)と大幅に改善。

1. 与信費用(3行合算)



2. 不良債権残高と不良債権比率(3行合算)



〔業種別開示債権〕(3行合算)

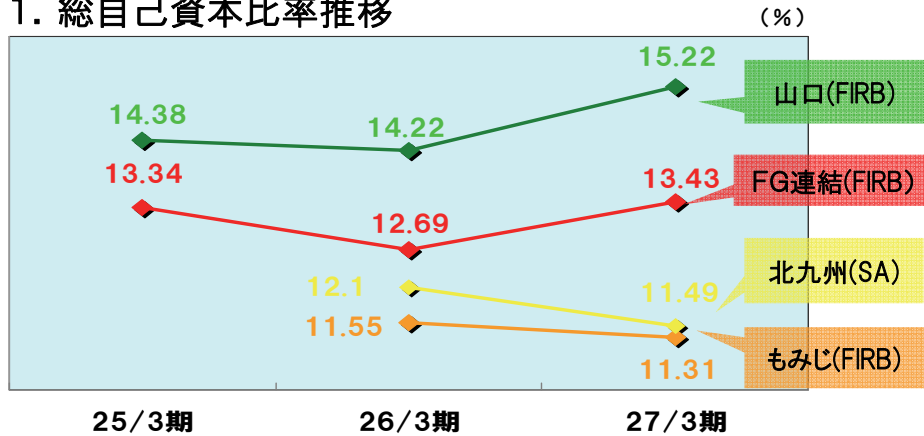
(億円)

	26/3期	27/3期	増減
開示債権合計	1,409	1,180	△ 229
製造業	224	212	△ 11
建設業	191	151	△ 39
卸売・小売業	234	212	△ 22
不動産業・物品質貸業	147	127	△ 20
各種サービス業	308	232	△ 76
その他	301	243	△ 58

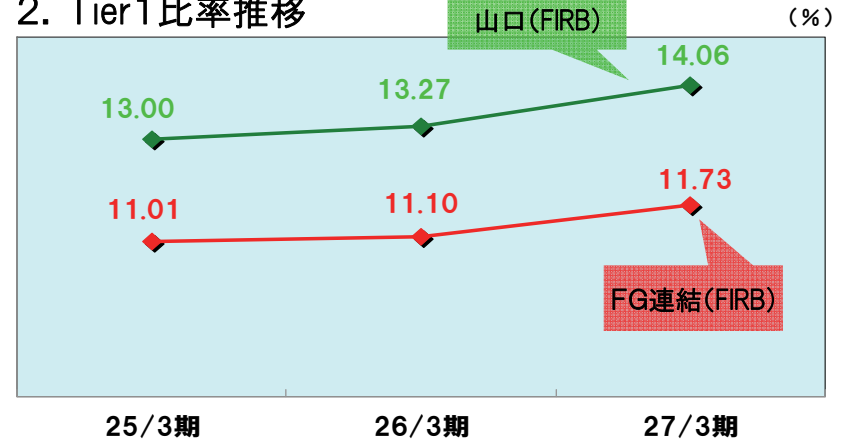
自己資本比率の状況

- FG連結ベースで、総自己資本比率**13.43%**(前年同期比+0.74%)、Tier1比率**11.73%**(前年同期比+0.63%)。
- 自己資本規制強化の流れの中、引き続き健全な水準を目指す。

1. 総自己資本比率推移

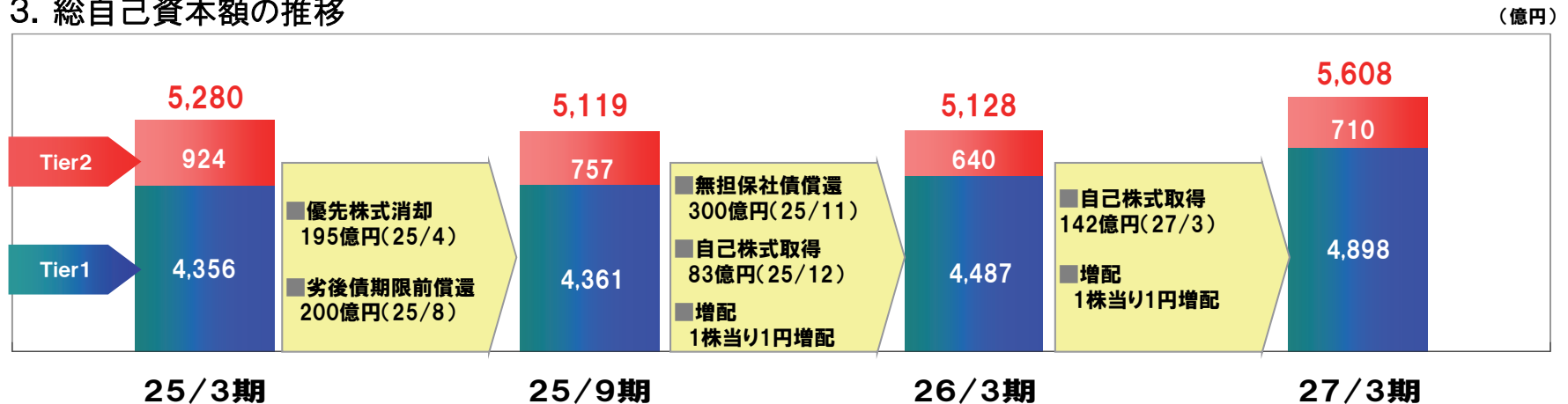


2. Tier1比率推移



※山口フィナンシャルグループ及び山口銀行は平成25年3月期より国際統一基準(バーゼル3)により算出。もみじ銀行及び北九州銀行は平成26年3月期より国内基準(バーゼル3)により算出。
 ※山口フィナンシャルグループ、山口銀行及びもみじ銀行は信用リスク・アセットの算出において、基礎的内部格付手法を採用。北九州銀行は標準的手法により算出。
 ※自己資本の構成に関する開示事項については当社ホームページ上に記載。

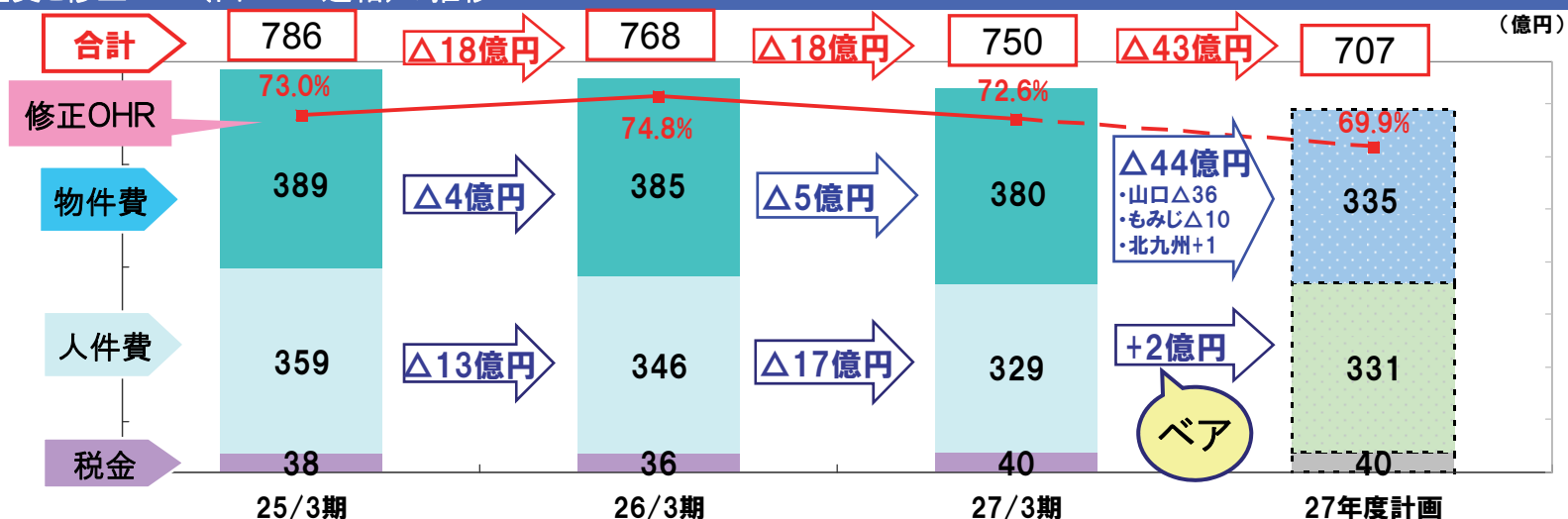
3. 総自己資本額の推移



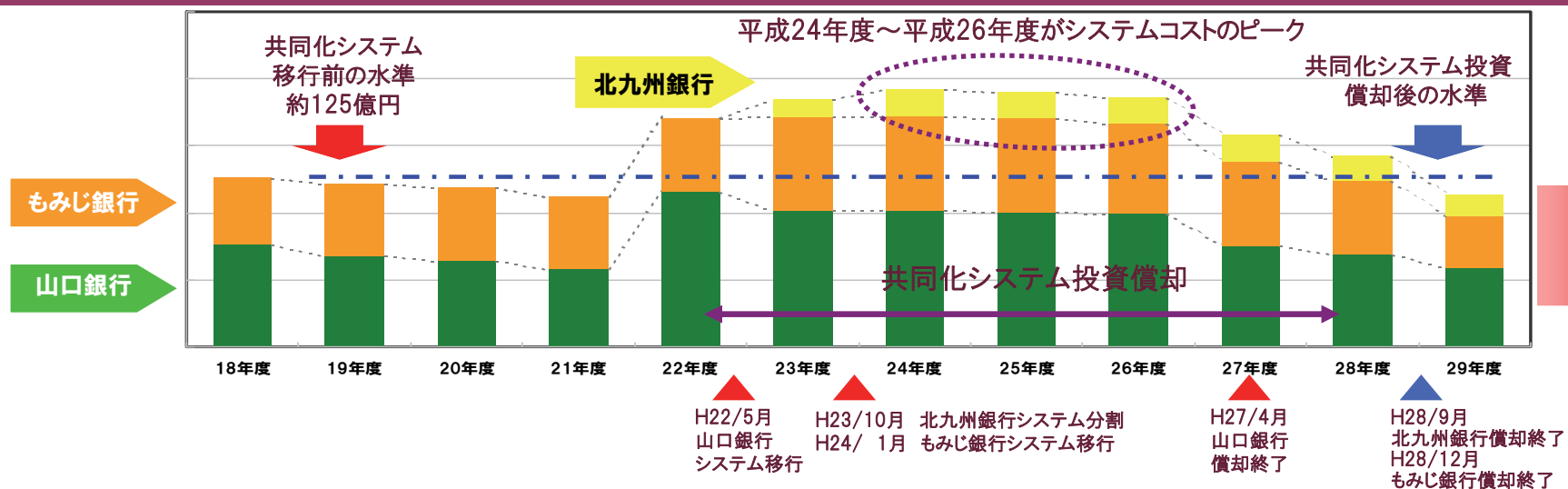
経費の推移と見通し

- システム共同化負担が今期よりピークアウト、経費は前年同期比△18億円。
- 平成27年度は山口銀行のシステム投資償却が終了することを主因に前年同期比△43億円を見込む。

3行合算経費と修正OHR(山口FG連結)の推移



システムコストの推移(イメージ図)



平成28年3月期の業績予想

- 平成28年3月期は減収・増益決算見込み。増益の主因は経費減(システムコスト)によるもの。
- 中計最終年度として、経常利益500億円(前年同期比+26億円)、当期利益315億円(前年同期比+10億円)を見込む。

1. 山口FG連結業績予想

(単位:億円)	YMFG連結		
	通期予想	27/3比	中計比
経常収益	1,560	△ 30	-
コア業務粗利益	1,140	△ 9	△ 140
コア業務純益	345	31	△ 85
経常利益	500	26	85
当期利益	315	10	65

2. 3行合算業績予想

(単位:億円)	3行合算	
	通期予想	27/3比
経常収益	1,411	△ 53
コア業務粗利益	1,079	△ 8
資金収支	925	△ 48
役務収支	146	20
経費	707	△ 43
人件費	331	2
物件費	335	△ 44
コア業務純益	371	34
経常利益	529	31
当期利益	356	34
与信費用	△ 8	32

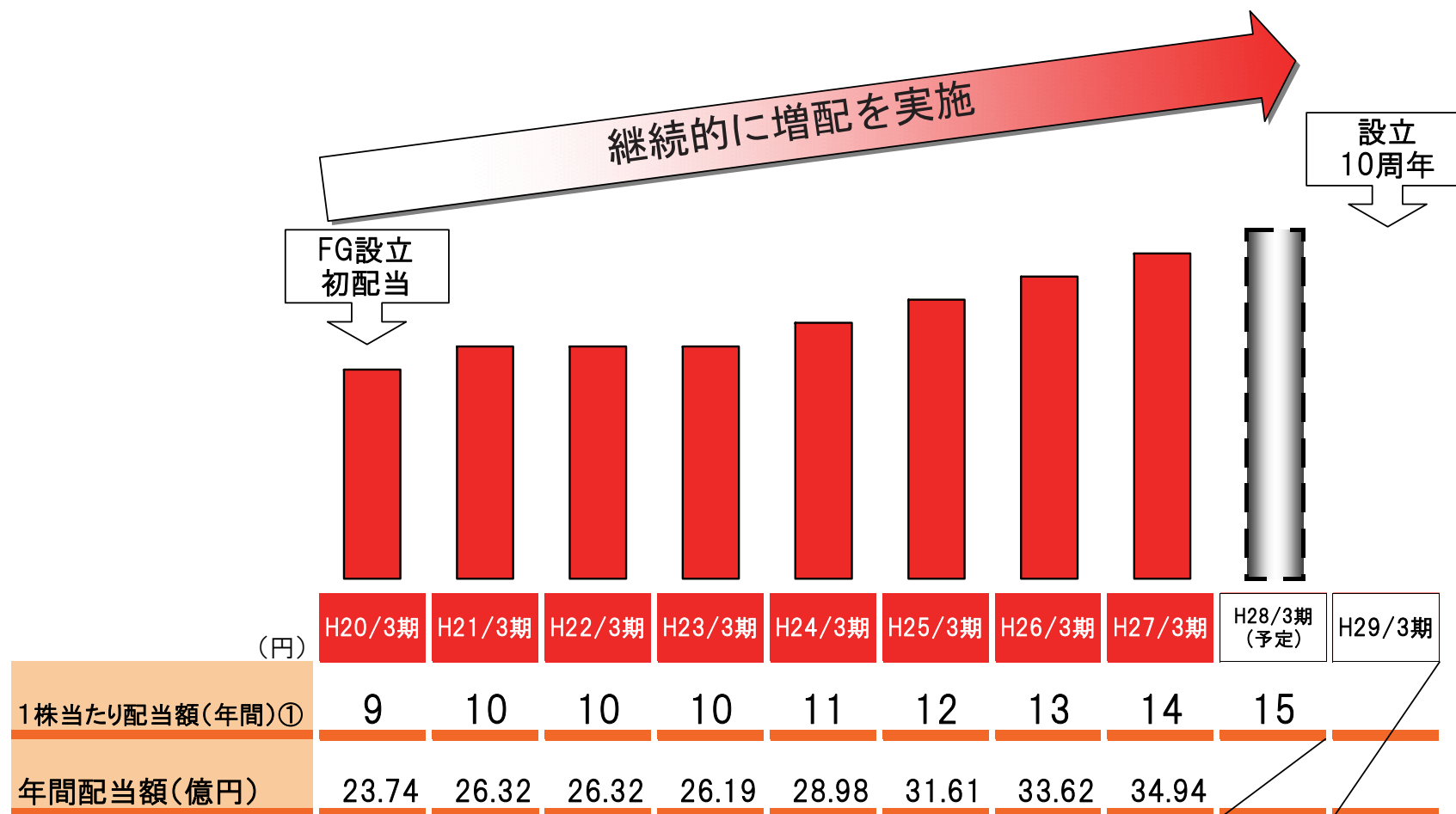
3. 各行単体業績予想

(単位:億円)	山口銀行		もみじ銀行		北九州銀行	
	通期予想	27/3比	通期予想	27/3比	通期予想	27/3比
経常収益	795	△ 55	485	△ 31	145	5
コア業務粗利益	600	5	364	△ 19	115	5
資金収支	506	△ 29	317	△ 23	101	3
役務収支	91	14	43	5	11	3
経費(△)	334	△ 35	280	△ 9	93	2
人件費(△)	157	2	131	△ 1	42	1
物件費(△)	159	△ 36	130	△ 10	45	1
コア業務純益	266	41	84	△ 9	22	3
経常利益	350	37	145	△ 9	30	0
当期利益	235	34	100	△ 6	20	5
与信費用	3	9	△ 17	8	6	15

※記載金額は、単位未滿を切捨て表示

配当実績

- 中長期的な安定配当を基本とした株主還元を実施していく。
- FG設立以来、継続的に増配を実施し、配当は設立比約1.5倍の水準へ。



株価推移

- 2006年10月に上場して以降、2008年頃からは銀行株指数を上回って推移。
- 直近の山口FG株価は1,580円(山口FG上場時比94.6%)。

